

一般社団法人 Japan Innovation Challenge

ドローンによる夜間の捜索支援サービス「NIGHT HAWKS」の 提供を2021年5月1日（土）より開始



NIGHT-HAWKS

一般社団法人 Japan Innovation Challenge（所在地：東京都港区、代表理事：上村龍文）はドローンによる夜間の捜索支援サービス「NIGHT HAWKS」の提供を2021年5月1日（土）より開始します。夜間の遭難救助をドローン活用により支援し、遭難者の早期発見に貢献するサービスです。24時間対応で受付を行い、ドローンスペシャリストが現地へ急行します。赤外線カメラで撮影・データ解析・報告までを対応する他、ドローンに搭載した照明を用いた捜索隊の誘導等も可能です。必要機材は「NIGHT HAWKS 標準システム」として常備し、捜索支援時に最適な状態で使用できるように整備されています。

■実施の背景

高齢登山者や外国人旅行客の増加により、遭難者、負傷者、死者、行方不明者は増加傾向にあります。救助要請は夕方になることが多く、現状では日没後は2次災害の危険があるため、人手、ヘリコプターを使った捜索活動が行えません。一方で生存可能性が高いのは遭難発生から72時間以内とされており、より初期に捜索できることが救出の可能性を上げます。そこで本サービスでは自治体と締結し直接連絡を受けることで、夜間の捜索支援への出動をスピーディに行います。ドローンを活用し、上空から赤外線撮影を行うことで遭難者の早期発見に貢献することを目指します。本サービスは、自治体の安心・安全のイメージの訴求にも寄与できると考えています。

■サービス内容

本サービスはドローンを使った遭難における捜索支援を目的とし、下記を実施します。

1. 遭難発生時、協定締結自治体からの支援要請を **24時間対応で受付**
2. 遭難場所、遭難状況などから **適切なドローンスペシャリストを現地に派遣**
3. 現地捜索本部の指揮・命令の下で以下を実施
 - ① 撮影：ドローンの赤外線カメラを用いた夜間での撮影・データ解析・報告
 - ② 捜索支援：ドローンに搭載した照明を用いた夜間での捜索隊の誘導等
4. **報告書の作成・報告**
5. 捜索支援に必要なドローン、カメラ等の必要な機材・ソフトウェア・手順を **NIGHT HAWKS 標準システムとして整備**

※制限事項

- ・サービス提供期間は5月～10月末を予定しています。
- ・支援要請があっても、要員調整等の都合によりドローンスペシャリストを派遣できない場合があります。
- ・大雪や豪雨、強風などの気象条件や遭難発生現場の地形等の条件により支援ができない場合があります。
- ・現地での支援は、遭難発生から72時間を限度に、日没～日の出までの時間帯で行います。具体的なフライト回数、フライトプラン等は、支援開始前に現地捜索本部のご担当者との協議の上取り決めさせていただきます。
- ・現地捜索本部の指揮・命令のもとで、ドローンによる夜間撮影・データ解析・報告を行います。
遭難者の発見は責任範囲とはしません。

24時間対応の捜索支援の流れ

本サービスでは24時間対応可能な専用受付窓口を用意します。自治体を通じて支援要請が入った場合、発生地域や環境に応じて適切なドローンスペシャリストに出動を要請します。ドローンスペシャリストはあらかじめ整備した機材を携えて現地に駆け付け、捜索本部との協議のうえ、捜索本部の指示に従い捜索支援を行います。



捜索支援に必要な機材・ソフトウェア・手順を整備した「NIGHT HAWKS 標準システム」

機材、ソフトウェア、手順等を「NIGHT HAWKS 標準システム」として地域に常備します。NIGHT HAWKS 標準システムには、運用・訓練、保守・点検を含み、捜索支援時に最適な状態で使用できるよう維持・管理がされています。

2021年5月より北海道上士幌町からサービスを開始

本サービスの最初の提供先自治体は、2020年に合同で行った夜間の捜索実証実験の実施地である、北海道上士幌町です。2021年4月に上士幌町と「ドローンによる夜間の捜索支援サービス」に関する連携協定を締結しました。本サービス初の拠点となる上士幌町には、捜索支援に必要な車両やNIGHT HAWKS 標準システムを常備しています。

▼北海道拠点

〒080-1408 北海道河東郡上士幌町上士幌東3線235-19



■今後の展開

2021年中に、NIGHT HAWKS 標準システムをフルで活用し、現地捜索本部の支援になるように、ドローンスペシャリストと共に積極的に活動してまいります。また、東北・関東甲信越地域でもサービスを提供できるように整備を進めてまいります。

■一般社団法人 Japan Innovation Challenge 概要

当法人は、全国の遭難発生時にドローン等のロボットを用いて夜間等の搜索が困難な時間帯に要救助者の搜索支援を行うことにより、一人でも助かる命を増やすとともに、搜索・救助に携わる人の安全の確保を目的とします。付随して必要なハードウェア、ソフトウェアの開発支援や標準化、人材の育成も行います。

名称： 一般社団法人 Japan Innovation Challenge

代表理事：上村龍文

所在地：東京都港区赤坂2丁目8番14号

ラミアール赤坂303

設立： 2021年2月

事業内容：

1. 遭難発生時にドローン等のロボットを用いた要救助者の搜索支援
2. 遭難における要救助者の搜索活動・救助活動支援
3. ハードウェア、ソフトウェアの開発支援、標準化
4. 人材の育成
5. 前各号に附帯又は関連する事

「NIGHT HAWKS」公式ホームページ <https://japan-innovation-challenge.or.jp/>

「NIGHT HAWKS」プロモーションムービー <https://youtu.be/dNIEhIKGrI4>

一般社団法人 Japan Innovation Challenge

東京都港区赤坂2丁目8番14号ラミアール赤坂303

代表理事：上村龍文

本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ先 広報担当 西野 media@innovation-challenge.jp